

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

1 種目 技術・家庭（家庭分野）

2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
新しい技術・ 家庭 家庭分野 東京書籍	<p>（1）生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小題材の中に「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」などの活動場面があり、実践的・体験的な活動を促している。 ・全ての大題材のはじめに「小学校家庭科で学んだこと」「この編で学ぶこと」「見方・考え方」「家族・家庭の基本的な機能」が掲載されている。また、「私の知りたいこと、できるようになりたいこと」という課題設定を書き込めるところがあり、見通しを持って学習に取り組むことができる。 ・「ガイダンス」にあたるページが充実しており、見方・考え方の例などが掲載されている。 ・全ての題材で「導入」→「学習内容」→「まとめ」で構成されており、問題解決的な学習につなげられる。 <p>（2）家庭や地域との連携を図ることができるように配慮されており、生徒の生活や経験及び興味関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活と課題の実践」では実践の進め方や課題の決め方、計画の立て方、まとめと発表の仕方などわかりやすく示されている。 ・調理実習例では実習例が多く、それに組み合わせる料理の例や、配膳例も載っている。 ・布を用いた作品の実習例では、中学生の生活の中でかかわりの深いものが挙げられている。 ・中学生に必要な1日の栄養素を実物大の写真として見ることができ、具体例がわかりやすい。また、安全面に関する記載もある。 <p>（3）各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本から応用、まとめと構成されていて、自主的に学習が進められる内容となっている。 ・全ての小題材の最初に「目標」「学習課題」が設定されており、最後に「ま

	<p>とめよう」があり、見通しを持って学習することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大題材の最後に「学習のまとめ」があり、学習したことの振り返りを行うことができる。 <p>(4) 写真、図表、資料等が適切であり、他の内容や題材との関連を示すなど学習内容の理解や問題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真が大きく掲載されている所や文字の大きさや間が適切で見やすい。 ・基本的にどのページにもQRコードがあり、基本的な技能を身につけられるデジタルコンテンツがとても豊富である。 ・最後の「家庭分野の学習を終えて」において、「25歳の私へ」という未来の自分に宛てて手紙を書ける部分があり、学習が深まりやすい。
<p>新技術・家庭 家庭分野 教育図書</p>	<p>(1) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決的な学習ができる「学びを生かそう」のページでは見方・考え方の視点に沿って振り返ることができたり、問題を発見し、課題解決に向け実践したりする中で評価改善し、次の課題を見出すPDCAサイクルが設定されている。 ・「話し合ってみよう」「調べてみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが多数あり、主体的・対話的で深い学びが実現できるようになっている。 ・各学習の導入「見つめる」は写真や漫画になっており、生徒が身近な生活から見方・考え方を得られるように工夫されていたり、問題解決的な学習ができるページでは、見方・考え方の視点に沿って振り返ることができるコーナーが設けられていたりするなど、課題の解決に取り組める内容となっている。 <p>(2) 家庭や地域との連携を図ることができるように配慮されており、生徒の生活や経験及び興味関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に高齢者や幼児とのふれ合い学習が難しい場合でも、高齢者疑似体験や介助の例、幼児とのふれ合い実習の様子などを掲載し、教科書を使って学習できるようになっている。 ・実習などでは理解度や個人の進捗や能力に応じたアレンジなどが多く示されており、個々に対応できる内容となっている。 ・調理実習時の衛生面や失敗例、被服製作の安全面、ふれ合い実習中のポ

	<p>イントなど、生徒が気をつけなければならないポイントが丁寧に記されているだけでなく、問題提起されている箇所もあり、自主的に考えられるように示されている。</p> <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章末にまとめのページがあり、学習のまとめができるようになっている。また、「考えてみよう」「自分の言葉でまとめよう」と促されているため、自主的な学習のまとめに繋がっている。 ・各題材の最初には「めあて」と「見つめる」があり、終わりには「ふり返る」ことができる記載になっている。また、「ふり返る」は3観点のいずれかに触れており、自己評価できるものになっている。 <p>(4) 写真、図表、資料等が適切であり、他の内容や題材との関連を示すなど学習内容の理解や問題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「消費」や「環境」「防災」など、ほかの学習との関連がマークで示され、幅広い知識を身につけられるようになっている。 ・巻末には献立作成のためのシールが付録されており、献立の立案のヒントにもなるため、生徒がより考えやすいようになっている。 ・また、必要な図表や写真が適切に配置されている。学びを助ける効果的なイラストも多く、理解しやすくなっている。 ・実習や制作手順を示しているところは見開き1ページに収まるように配置されており、作業中も見やすくなっている。 ・文字や行間などのサイズが適切で見やすい。
<p>技術・家庭 家庭分野 開隆堂</p>	<p>(1) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深い学び」では自分で課題を見つけ、実践する上での、大題材の学習で学んだことを、実生活に即して考えさせる実践例が示されており、実践的・体験的な活動につながるよう工夫されている。 ・学習のまとまりごとに見通しをもち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配置され、主体的に課題に取り組めるように工夫がされている。 ・ガイダンス内の教科書をガイドするマークが充実しており、わかりやすく示されている。全ての大題材が、「主体的」→「対話的」→「深い学び」の3つのステップで構成されている。

・大きな題材を学習した後は、必ず持続可能な社会の構築を目指すための項目が設定されている。SDGsの目標を意識しながら、自らの課題を設定し解決していく学習を展開することができ、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成につながっている。

(2) 家庭や地域との連携を図ることができるように配慮されており、生徒の生活や経験及び興味関心に応じた内容であるか。

- ・地域性を生かした食材や調理例（郷土色・行事食）が伝統文化と関連付けて取り上げられ、それぞれの地域での活用がしやすい。
- ・学習した内容に関わりの深いSDGsの目標を題材ごとに図や文で示し、生徒に問いかけることでSDGsへの関心や理解を深める内容となっている。
- ・調理実習で使用する食品のうち、アレルギー物質を含むものについては、黄色のマークでわかりやすく示されており、自らの生活と結びつけて考えられるように工夫されている。

(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。

- ・基礎的・基本的な知識・技能を適切に習得できるように配列が工夫されている。地域や学校事情等によって、順序の組み換えがしやすくなるように工夫されている。
- ・内容のまとまりが、系統的でスパイラルに学習できるように並べられている。
- ・既習の事項には、ガイドのマークや既習の項目とページが示されており、生徒がふり返って確認できるように工夫されている。
- ・すべての内容ごとに学習の見通しがもてるよう、目標が設定されている。また、学習のまとめ・ふり返りには、QRコードからシートをタブレット端末にダウンロードして書き込むことができるよう、工夫されている。
- ・多種多様な職種で働いている人へのインタビューなどを取りあげ、進路のヒントやキャリア教育につながるように工夫されている。

(4) 写真、図表、資料等が適切であり、他の内容や題材との関連を示すなど学習内容の理解や問題の解決に役立つよう配慮されているか。

- ・QRコードが豊富である。読み取ると動画コンテンツや写真が見られるようになっており、調理方法 Q&Aの設置など、内容理解や技能の習得に役立つように配慮されている。
- ・すべての人が平等な関係であることを前提にして、記述や課題の設定・

	<p>写真や図の大きさや色合いなどが工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none">・バリアフリーの観点から、図やグラフの輪郭や配色など、生徒が読み取りやすい配慮がされている。・調理実習や制作実習のページでは、でき上がりの写真が大きくて見やすく、興味関心をひくよう工夫されている。また、工程の写真や図が細かく示されていてわかりやすい。
--	---